

21世紀に向けた街づくり

## 骨格予算

# 福祉、健康関連経費

計上を中心に

平成十一年度の大館市の予算が、このたび開かれた三月定例市議会で可決され、成立しました。

今年度の当初予算は、今月予定されている統一地方選挙を踏まえ、骨格予算としました。

骨格予算とはいっても、市民サービスが低下したり、市政の停滞があったりしてはなりません。そこで、当初予算の編成にあたっては、通年予算を念頭におき、經常経費の節減に努めながら、義務的経費のほか、市民生活に直結し緊急を要する事業などを中心に考えて行いました。

ここでは、予算全体の概要と主な施策の概要についてお知らせします。

会計別当初予算総括表 (単位：万円)

区 分	11年度予算額	10年度予算額	伸率(%)
一般会計	1,965,623	2,526,229	▲22.2
特別会計	1,386,809	1,565,278	▲11.4
国民健康保険	500,458	491,614	1.8
老人保健	737,434	694,691	6.2
温泉開発	1,475	1,811	▲18.6
奨学資金	3,143	3,175	▲1.0
卸売市場	2,617	2,538	3.1
土地取得	1,427	1,424	0.2
都市計画	30,019	112,787	▲73.4
下水道	86,782	172,610	▲49.7
農業集落排水	11,439	64,683	▲82.3
公営駐車場	5,034	4,951	1.7
急患センター	4,922	4,826	2.0
財産区	2,059	10,170	▲79.8
企業会計	978,963	1,019,094	▲3.9
病院	742,954	772,194	▲3.8
水道	222,162	238,716	▲6.9
工業用水	13,847	8,185	69.2
合 計	4,331,395	5,110,601	▲15.2

1万円未満の端数を調整しているため合計額、伸び率が合わないところがあります。